校歌(歌詞)2次選考作品一覧表 資料5(追加)

				大作し、たかり
No.	年齢	住所	職業	1次審査での講評
26	76	大阪府 高槻市	無職	・語感、リズム感が良く、選択ワードがバランス良く配置されている。 ・1,2番で各フレーズの語句が対応する構成をとっており、3番で少し構成に変化を持たせている。 ・情景豊かに描かれており、明日への希望が感じられる平易で子どもらしい雰囲気。 ・のびのびとした七五調の格調高い歌詞。 ・「遠い歴史に夢は飛ぶ」は意味が難しい。
61	64	岩手県奥州市	無職	 ・1, 2, 3番ともに助動詞の「しく」、語尾に「に」が使われており、よくまとまっている。 ・全体的に柔らかい感じがあり、七五調で覚えやすく、親しみやすく子どもたちが歌いやすそうな校歌また、子どもの活動の様子が浮かぶ。 ・選択ワード以外にも、現第二、第三小学校の校歌から言葉を取り入れている。 ・「夢を歌おうたからかに」という歌詞にとても明るいイメージを感じた。 ・「ひらく友」は意味が分かりにくく、「りんりんと」は少し幼稚に感じる。
90	53	奈良県 生駒市		・最後の行の感嘆詞「ああ」が効果的で、全体的にのびのびと晴れやかな歌詞であると感じた。 ・1~3番のそれぞれのテーマに沿って選択ワードを2つずつ配置し、低学年でも覚えやすい言葉を多用している。 ・気品があり、校歌としての雰囲気がある。また、河合町をきれいにまとめてある。 ・河合の風景が目に浮かぶような歌詞で、子どもにも親しみが持てそうな校歌。・歌い始めの「川の流れが集まるように」は河合町だと分かる表現、地名等で始まっても良いのではないか。
103	53	奈良県河合町	自営業	 ・河合町の歴史的背景を感じる言葉や町花を取り入れ、郷土愛を育む歌詞となっている。 ・歴史ある故郷を誇りに思い、未来に向けた子どもたちの伸びやかな思いが綴られた歌詞。 ・町の情景や特徴がよく表現されている。「山茶花が笑う」の表現が深く、全体的に光り輝く希望が感じられる。 ・歌詞が難しく感じる。高校や中学校を連想させる。小学生には難しくイメージがわきにくい歌詞ではないか。 ・「平和を愛し世を想う」が小学生のイメージと少しかい離している。
121	54	青森県 弘前市	自営業	・全体としてよくまとまっており、自然豊かな河合の街と子どもらの未来が力強く描かれている。 ・七五調で覚えやすく明るい印象を受ける。選択ワード以外にも「校歌に入れたい言葉」から言葉を選んで入れている。 ・「朝日」や「大和川」など情景を上手く表現している。 ・小学生にも分かりやすく、河合町を連想させる歌詞であり、明るい雰囲気が感じられる。
137	21	奈良県 河合町	学生	 ・1, 2, 3番とも「・・・さあ」を繰り返すことによってスピード感が出ている。 ・作詞者は現在の小学生に近い年代で、若い感性で明るく未来へ前向きな歌詞である。 ・「さあ」と皆に呼びかけるような歌詞が印象的な子どもが親しみやすい歌詞。 ・わかりやすく、軽快で元気な歌詞。 ・「僕ら」という表現が疑問。女子児童が歌う時にやや違和感を感じないか。
142	48	大阪府 東大阪 市	自営業	 ・1, 2, 3番とも「仲間」「ゆく」「このまなびやで」が入り、平易で良い。 ・1~3番のそれぞれに対句的に語句を配置し、わかりやすい構成になっている。 ・リズム感があり歯切れの良い言葉。 ・河合町の自然や風景をすがすがしく表現している。 ・古文調の言葉や言い回しを使い、格調高く編まれた校歌。